

## 22 『運が良ければ野生動物に遭遇できるかも!?』ルート

### 1. 根室市内（根室振興局前）

12.0km 14分

### 2. 春国岱 3

66.1km 80分

### 3. 尾岱沼（おだいとう）7

13.3km 16分

### 4. 標津町内

48.0km 58分

### 5. 羅臼町内（道の駅『知床・らうす』）

### 根室 羅臼

ねむる地域は野生動物の宝庫！タンチョウも釧路湿原より高密度で生息していると言われてます。もし見かけたら、そっと見守ってください。決して近づいて彼らを驚かすことのないよう。それが、この地のルールです。

**野生動物なので、必ず見られるという保証はありません。このルートは、ほかのルートより距離が長いので時間がかかります。**

### キタキツネ

春国岱をぶらり歩いていると、キタキツネの姿を見かけることがあります。巣があるようです。また、運転中も、たまに国道の端を歩くキツネを見かけます。この地域ではめずらしくない動物ですが、人慣れしていないので、確実に見られるポイントはありません。もし運良く見かけてもエサはやらないでね！さわっちゃだめだよ！（エキノコックス感染のおそれがあるため。）

### タンチョウなどの野鳥

まずは春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター3に行ってみよう！今の季節、どこでどんな鳥が見られるか情報収集してみよう！運が良ければセンター内の望遠鏡からも何か見つけられるかも！？



（タンチョウ）

### 観光船でアザラシ・ウォッチング！

尾岱沼から野付半島まで風光明媚な野付湾を遊覧。6月～7月、風物詩打瀬舟をはじめ、のんびりと日なたぼっこを楽しむんだり、波間から顔を出すゴマフアザラシの群れに出会えた時の嬉しさは格別だあ！

別海町観光船 TEL(0153)86-2533

尾岱沼港発・大人2,480円/小人1,240円(往復)

運航：4月下旬～10月下旬



（観光船からのアザラシ・ウォッチング）



### サケの遡上

8月中旬から10月中旬は、カラフトマスやシロザケの河川への遡上が見頃です。主な観察スポットは次のとおり。

- ・ 標津川（標津サーモンパーク観覧橋付近）
- ・ 忠類川（標津町国道335号線忠類橋付近）
- ・ 薫別川（標津町国道335号薫別橋付近）
- ・ 羅臼川（羅臼町本町オジロ橋付近）  
また、サーモン科学館 20 も是非行ってみて！

### シマフクロウ

基本的に夜行性なので日中見ることは難しいです。夜中、鳴き声が聞こえたらまわりを見回してみよう！同じく夜、漁港に来ることもあるみたい。どうしても見たいという方は、羅臼や養老牛の宿に姿を現すことがあるようなので、それぞれの町の観光協会に聞いてみて。

### エゾシカ

ねむる管内を車で走っていると、必ずと言っていいほどどこかで見かけるエゾシカの姿。つぶらな瞳に白いオシリ、愛らしい姿のシカですが、近年はその数が急増し、木の幹がかじられ木が枯れる森林被害や、畑が荒らされるなどの農業被害が続いており、道路への飛び出しによる車両事故も増加しています。近年シカ肉の有効活用の取り組みが行われており、シカ肉バーガーなどは、北海道の新たなご当地メニューとして注目されています。